

## 第144回リニアドライブ技術委員会議事録（案）

日時：平成27年4月24日(金) 15:00～17:30

場所：JR 東海品川ビル A 棟会議室

出席者：委員長 北野（JR東海）  
副委員長 水野（信州大）  
委員 伊藤（三菱電機），大橋（関西大），中川（東京都市大），長谷川（鉄道総研），  
樋口（長崎大），藤崎（豊田工大），森下（工学院大），脇若（信州大），  
和多田（東京都市大），渡邊（IEEJ プロ）  
幹事 矢島（SMC）（記）  
幹事補佐 鈴木（東京都市大） (14名)  
欠席連絡（委任） 増澤（茨城大），矢野（近畿大） (2名)

### 提出資料

- 144-1 第143回リニアドライブ技術委員会議事録（案）（村井幹事）
- 144-2 技術委員会・専門委員会 運営要綱（北野委員長）
- 144-3 リニアドライブ LD(Linear Drives)取扱う主な研究分野（北野委員長）
- 144-4 リニアドライブ技術委員会 名簿・リニアドライブ関連カレンダー（矢島幹事）
- 144-5 リニアドライブ技術委員会（北野委員長）
- 144-6 2015年度電磁力関連ダイナミクスシンポジウムについて（樋口委員）
- 144-7 電気学会 リニアドライブ研究会（2015年6月）開催案内（矢島幹事）
- 144-8 産業応用フォーラム開催報告（長谷川委員）
- 144-9 交通・電気鉄道研究会 会告予告（案）（北野委員長）
- 144-10 電気学会 研究会企画連絡シート（案）（藤崎委員）
- 144-11 産業用リニアドライブ技術の応用展開調査専門委員会（MEL）活動報告（矢島幹事）
- 144-12 平成27年電気学会全国大会シンポジウムの報告書（藤崎委員）
- 144-13 多自由度新世代アクチュエータの性能評価調査専門委員会 活動方針及び（北野委員長）
- 144-14 産業用リニアドライブの活用技術調査専門委員会（MEL）活動報告（矢島幹事）
- 144-15 産業用リニアドライブの活用技術調査専門委員会 活動計画（案）（矢島幹事）
- 144-16 第5回電磁アクチュエータのための磁性材料とその評価技術(MMA)調査専門委員会 議事録（案）（藤崎委員）
- 144-17 第4回電磁アクチュエータのための磁性材料とその評価技術(MMA)調査専門委員会 議事録（案）（藤崎委員）
- 144-18 第20回（最終回）多自由度新世代アクチュエータの性能評価調査専門委員会 議事録（北野委員長）
- 144-19 第18回 産業用リニアドライブ技術の応用展開調査専門委員会 議事録（案）（矢島幹事）
- 144-20 第3回 磁気浮上技術調査専門委員会 議事録（案）（大橋委員）

### 議事

#### 1. 議事録確認

第143回委員会の議事録（資料144-1）について、修正なく承認された。

#### 2. 報告事項

- 2.1 第146回リニアドライブ技術委員会の開催日が10/2から10/9に変更。第147回の12/4は誤記（正：12/11）
- 2.2 資料144-2を基に、北野委員長から技術委員会・専門委員会の運営について説明があった。「原則として技術委員は正員とする」ことになった。（正員外もOK、技術委員の正員の構成比率は3/4以上、ただし委員長・副委員長は正員とする）
- 2.3 資料144-3を基に、北野委員長からLD技委が取扱う研究分野について説明があった。資料144-3の下線部を追加、修正した。一般的な用語でないものがあることを、注記したほうが良いと意見があった。
- 2.4 資料144-4、資料144-5を基に、北野委員長からLD技委のメンバーについて説明があった。最新は、資料144-5のメンバーである。2016年度は委員長を水野副委員長に交代する予定。

- 2.5 資料 144-6 を基に、樋口委員から 5 月 14-15 日に開催される第 27 回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウムのプログラム・準備状況について説明があった。
- 2.6 資料 144-7 を基に、矢島幹事から 6 月 25-26 日に長野で開催される LD 研究会について案内があった。懇親会では、太田殿・星殿の優秀論文発表賞の授賞式を行う。
- 2.7 資料 144-8 を基に、長谷川委員から 3 月 6 日に開催された産業応用フォーラムについて説明された。24 名の参加があり活況であった。また、フォーラムで展示されたリニア新幹線を模擬した磁気浮上する玩具の商品化が決定したとのこと。
- 2.8 資料 144-9 を基に、北野委員長から 6 月 29-30 日に宇都宮で開催される LD 研究会について案内があった。
- 2.9 資料 144-10 を基に、藤崎委員から 9 月 8-9 日に名古屋大で開催される <sup>RM</sup>MAG-LD 合同研究会の案内があった。日本磁気学会の学術講演会の期間中に開催する。
- 2.10 北野委員長から、8 月 6-7 日に LD/HCA/RM 合同研究会が開催されると案内があった。また、2016 年 1 月に LD 研をどこかでできないかという意見があった。
- 2.11 資料 144-12 を基に、藤崎委員から 3 月 25 日に東京都市大で開催された電気学会全国大会シンポジウムの報告があった。70 名ほどの参加者の中 8 件の発表を行い、活発な議論が行われた。

### 3. 審議事項

- 3.1 LDIA2017 の開催について審議された。7 月~9 月の休みにやってはどうか？9 月第 1 週はどうか？などの意見が出て、次回委員会 (7/3) までに、ある程度の日付と場所を決めていくことになった。
- 3.2 MEL 委で鈴鹿高専のロボコンの見学を行ったと報告した際、鈴鹿高専から研究やロボットを LD 研に発表してもらったらよい、LD 研を高専の発表の場にできないか？などの意見があった。

### 4. 各調査専門委員会活動報告

資料 144-11, 資料 144-12, 資料 144-14~資料 144-20 を用いて、各調査専門委員会から活動報告があった。

次回 (第 145 回) 開催予定 : 2015 年 7 月 3 日 (金) 15 : 00~17 : 30 JR 東海品川ビル

以上